**「論文投稿チェックシート（著者氏名）」**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック欄 | | チェック項目 |
|  | 1） | 【研究論文】  英文の場合，英文A4サイズ　1ページあたり35行（文字数の指定はしない），周囲の余白1インチ（25.4mm），投稿時17ページ以内（Times New Roman 10.5ポイント使用）になっていますか。  和文の場合，和文A4サイズ　1ページあたり35行（文字数の指定はしない），投稿時17枚以内（明朝体フォント（游明朝・ヒラギノ明朝など）10.5ポイント使用）になっていますか。  英文，和文いずれもAbstract（英文300語以内），図表，注，参考文献目録，付録，謝辞，著者情報などを含む，となっていますか。 |
|  | 2） | 【研究ノート，総説論文・書評論文（Review article, Book review）】  英文の場合，英文A4サイズ　1ページあたり35行（文字数の指定はしない），周囲の余白1インチ（25.4mm），投稿時12ページ以内（Times New Roman 10.5ポイント使用）になっていますか。  和文の場合，和文A4サイズ　１ページあたり35行（文字数の指定はしない），投稿時12枚以内（明朝体フォント（游明朝・ヒラギノ明朝など）10.5ポイント使用）になっていますか。  英文，和文いずれもAbstract（英文300語以内），図表，注，参考文献目録，付録，謝辞，著者情報などを含む，となっていますか。 |
|  | 3） | 【その他（ソフトウェアレビュー，書評（図書紹介），コーパス紹介など）】  研究論文の半分以内の分量になっていますか。 |
|  | 4） | 原稿作成時の注意  下記のように投稿者を特定できるような情報，その他，本人の同定につながると考えられる情報は，採用決定後の最終原稿に追記するものとし，投稿時には提出原稿には記載しないようになっていますか。  (1) 謝辞など  (2) 「本論は，英語コーパス学会第Ｘ回大会において口頭発表した内容に加筆修正を施したものである。」などの文言  (3) 「筆者が収集し，https://… で公開しているデータ…」など，筆者特定につながるURL情報など  (4) 本文中で投稿者自身の研究を言及する場合，「XXX（2006）で論じたように…」などと記して，参考文献には当該文献を掲載しないこと。 |
|  | 5） | 提出方法など  (A) 原稿ファイル（Microsoft Wordで作成したファイルとそのPDFファイル），(B) 著者情報ファイル，(C) 論文投稿チェックシートの3種類のファイルを作成していますか。 |
|  | 6） | (A) 原稿ファイル  －提出するファイル名は「原稿題名（著者氏名）」としていますか。  －原稿題名の前に「論文」，「研究ノート」，「書評論文」，「コーパス紹介」等の種類を明記していますか。  －原稿本体の冒頭には上記種類の別と題名のみを記していますか。 |
|  | 7） | (B) 著者情報ファイル  Web掲載の「著者情報（著者氏名）」a～eを作成していますか。  a．和文原稿の場合は英文タイトル，英文原稿には和文タイトル  b．著者氏名（ふりがな・ローマ字表記）  c．所属  d．郵便番号・住所・電話番号  e．電子メールアドレス |
|  | 8） | (C) 論文投稿チェックシート  Web掲載の「論文投稿チェックシート」1)～9)をチェック・作成していますか。 |
|  | 9） | スタイルは以下の指定に従っていますか。  (1) 注（Notes）は原稿の末尾にまとめて付ける。  (2) セクションの前には空行を入れる。サブセクションの前後には空行を入れない。  (3) 図・表の前後には空行を入れる。  (4) セクション・サブセクションは，本文と同じフォントで太字とする。  (5) 和文の場合は以下の原則に従うこと。  ・数字・英字は全て半角とし，和文中に数字・英字を用いる際には前後にスペースを入れない。  ・書籍やジャーナル名は『書名』とし，論文は「論文名」とする。  ・著者が2名以上の場合は，田中太郎・鈴木花のように中黒で区切る。  ・和文中では丸括弧・句読点類・その他の記号は全角とするが，英文引用中の記号類およびスペース，列挙に用いる(1)・(2)などでは半角を用いる。  ・（AAA, 2000, pp. 200-201; BBB, 2001）や（佐藤, 2000, p. 10）のような出典表示中では，英文・和文を問わず，著者名・発行年・ページ番号を区切る句読点およびスペースは半角とする。 |
|  | 10） | ChatGPTのような大規模言語モデル，および類似のAIツールは，本文校正，資料・文献リストの整理・確認等，他者の助力を受けても著作者の意匠の範囲を超えないと従来みなされてきた使用範囲内にとどめること。 |

必要項目のすべてのチェック欄に「○」を記入してください。そして，このファイルを，「論文投稿チェックシート（著者情報）」という名前で，投稿論文（Word形式とPDF形式の両方），「著書情報（著者氏名）」とともにメールに添付して，英語コーパス学会編集委員会（jaecs.ed@gmail.com）宛に提出してください。